

生きる力を育む『弁当の日』の取組み

～令和3年度・令和4年度の食育の取組み状況～

(令和4年10月7日現在の状況)

園部第二小学校

◆令和3年度：コロナが落ち着いた9月～10月は調理実習がおこなえたが、今まで以上の衛生管理や黙食の徹底など配慮をおこない実施。教育計画に各学年において1回は食育の取組みを計画し実施しているが、生きる力を育む「弁当の日」の取組みほどは実施出来ていない。

◆令和4年度：農芸高校の出前講座で「和牛について」授業を受ける。5年生の社会で農業・漁業等について学ぶ機会がある。今年度、調理を伴う事はなかなか取組めないが、健幸・食育レシピコンテスト等に参加していきたい。今年度も応募する生徒が多くあった。

八木東小学校

◆令和3年度：9月～10月は調理実習をおこなったが、最低限の無言で調理したものを試食した。中学校の栄養教諭からおやつを取り方や、食事のバランスについて指導を受けた。毎年、きょうと食いくせんせいで包丁職人である廣瀬さんに来ていただき、6年生が仕事体験として授業を受けている。切る体験、日本食の大切さ、道具と食べることについて学んだ。1年生は給食センターで、調理場の話を聞き、その後、おやこで話合いを持った。「地元野菜を頑張って食べたい」「子どもにも食の大切を伝えたい」「普段の食事を見直したい」等の意見が出され、食べ物や命の大切さについて話合いを持つことができた。

◆令和4年度：昨年同様、包丁職人である廣瀬さんの授業を予定している。5.6年生は、おやこで八光館さんより、だしの授業を受けた。色々なだしの味わい、違いを知ることが出来た。またおやこでだしについて交流する時間をもった。今後コロナが落ち着いたら、梅干し漬け、切干大根づくりなどお世話になりたい。

殿田小学校

◆令和3年度：2学期に5年生が調理実習でみそ汁、野菜炒めを実習することが出来た。給食委員会が食育ウォークラリーで（お箸の持ち方）などを盛り込んだ内容を計画した。畑での栽培は地域の方と一緒に、年中色々な野菜を栽培し収穫している。小学校で収穫まではおこなえるが調理がなかなか実施できず、家庭に持ち帰ることもある。1、2年生はトマト、きゅうりを持ち帰り、翌日、学校で「家庭できゅうりやトマトをどうしたか」その内容についてスピーチする取組みをおこなった。3年生は地域の方と一緒に黒豆味噌づくりをおこなった。

◆令和4年度：給食委員会で、季節のお野菜ぬりえの取組みを実施。3年生は、黒豆を地域の方の支援により栽培している。春にはじゃがいもが収穫でき、試食することが出来た。現在畑は冬野菜が植えられており、地域の方と一緒に取組みをすすめている。今後コロナが落ち着いたら調理や、生きる力を育む「弁当の日」の取組み等出来れば・・・と思う。

美山小学校

◆令和3年度：校内の感染状況をみながら、取組みをすすめた。畑の栽培は、トマト、きゅうり、オクラ、とうもろこしなど。農業委員の協力を得ている。5年生は米作りを実施。

◆令和4年度：11月7日に3年生と5年生が、農芸高校からの出前授業を受ける。給食は農芸高校の牛肉が使われ「牛丼」が提供される予定。今後、生きる力を育む「弁当の日」も出来ればよい。